

北条五代 を歩く。

激☆ムズ

北条五代
伝説検定

裏表紙から
トライ！



北条五代の足跡をたどれば、戦国時代が見えて来る。



HOJO
TOURS 12

北条氏ゆかりの地と
ご当地の名物を訪ねる
出張寄り道取材旅。



井原市「高越城址＆和そば焼き」／沼津市「長浜城跡＆ぬまづトロフィッシュバーガー」／
三島市「三嶋大社＆三島うなぎ」／伊豆市「修禪寺・修善寺温泉＆あじ寿司」／伊豆の国市
「韭山城址＆温泉まんじゅう」／相模原市「築井古城記碑＆津久井城釜揚げうどん」／鎌倉
市「玉縄城跡＆鎌倉やさい」／小田原市「北条氏政・氏照の墓所＆小田原どん」／箱根町
「早雲寺＆芦ノ湖のワカサギ」／八王子市「八王子城跡＆八王子ラーメン」／川越市「東明
寺・川越夜戦跡＆太麺焼きそば」／寄居町「鉢形城公園・鉢形城歴史館＆戦国ハーぶ～丼」



HOJO TOURS 12

北条早雲 出生の城
高越城



早雲さんといぐ!

北条氏ゆかりの地と、
ご当地の名物を訪ねる、
出張寄り道取材旅。

岡山県で生まれた北条早雲。その後、北条氏は関東に侵攻し神奈川県小田原市を拠点に、一時は関東の大半の土地を治めるまでになります。それだけに、「北条氏ゆかりの地」と一言にいっても、西は岡山県井原市から東は埼玉県の寄居町まで、広範囲に及びます。今回は、早雲さんと北条氏ゆかりの地をたどりながら、各地のご当地名物も食べ歩き!「歴史」と「食」の出張寄り道観光取材スタートです!

北条氏の居城 小田原城



北条早雲 終生の城
韋山城



北条氏ゆかりの地は 12 か所あります。

- 12:埼玉県 寄居町(城主/北条氏邦)
- 11:埼玉県 川越市

- 10:東京都 八王子市(城主/北条氏照)
- 9:神奈川県 相模原市

- 8:神奈川県 鎌倉市

- 7:神奈川県 小田原市

- 6:神奈川県 箱根町

- 5:静岡県 三島市

- 2:静岡県 沼津市

- 4:静岡県 伊豆の国市

- 3:静岡県 伊豆市

1 : 岡山県 井原市 北条早雲(伊勢新九郎盛時)出生の地・高越城

2 : 静岡県 沼津市 北条早雲旗上げの城・興國寺

3 : 静岡県 伊豆市 北条早雲が茶毬(だび)にふされた・修禪寺

4 : 静岡県 伊豆の国市 北条早雲終生の居城・韋山城

5 : 静岡県 三島市 日本百名城の一つ西の防衛線・山中城

6 : 神奈川県 箱根町 北条氏歴代の菩提寺・早雲寺

7 : 神奈川県 小田原市 北条氏の居城、戦国一の総構を誇る・小田原城

8 : 神奈川県 鎌倉市 堅城として知られる相模武藏統括の軍事拠点・玉繩城

9 : 神奈川県 相模原市 甲斐と小田原を結ぶ要所、武田軍と北条軍が鎧を削った・津久井城

10 : 東京都 八王子市 決戦の地、悲劇の城・八王子城(三代 氏康の三男 氏照の居城)

11 : 埼玉県 川越市 関東平野に大きな地歩を築いた戦国三大夜戦の一つ・川越夜戦

12 : 埼玉県 寄居町 北関東の最前線・鉢形城(三代 氏康の四男 氏邦の居城)

MAP1

岡山県

井原市 IBARA

井原市商工観光課
☎0866-62-8850
井原市観光協会
☎0866-62-8850
<http://www.ibarakankou.jp/>

**【高越城址】**

高越城址(井原市史跡)は、蒙古襲来に備えて築かれた山城で戦国時代には備中伊勢氏が居城しており、伊勢新九郎盛時(後の早雲)が青年期まで過ごしたといわれています。毎年4月には早雲を偲んで「北条早雲まつり」が開催され、伝統芸能の披露や早雲市なども開催されます。

MAP2

静岡県

沼津市 NUMAZU

沼津市観光交流課
☎055-934-4747
NPO法人 沼津観光協会
☎055-964-1300
<http://www.numazu-mirai.com>

**【長浜城跡】**

戦国時代に北条水軍の拠点のひとつだった重須湊(おもすみなと)を守るために築城されました。近年は別荘などに利用され、昭和40年代になって取り壊されました。昭和63年に国の史跡に指定され保存整備が進められています。主郭は標高30メートルで、駿河湾を一望できる眺めは抜群です。

MAP5

静岡県

三島市 MISHIMA

三島市商工観光課
☎055-983-2656
一般社団法人 三島市観光協会
☎055-971-5000
<http://www.mishima-kankou.com/>

**【三島大社】**

早雲は三島大社に参詣して武運長久を祈っていますが、2本の杉の大木を1匹の小さなねずみがかじり倒す夢を見て、2本の杉を関東の両上杉氏、ねずみを子年生まれの自分と見立て、三島大明神が自分の将来を教えてくれたに違いないと喜び、太刀などを奉納しました。その後関東への進出を図り、相模を支配下に収めました。

MAP3

静岡県

伊豆市 IZU

伊豆市観光交流課
☎0558-72-9911
一般社団法人 伊豆市観光協会
☎0558-85-1883
<http://www.izushi.info/>

**【修善寺・修善寺温泉】**

当初は弘法大師により開創されたといわれています。南北朝時代に荒廃していたところ、当時葦山城にいた早雲により再建されました。早雲は葦山城で大往生をとげ、遺言によりこの寺で荼毘(だび)にふされました。また、伊豆侵攻の際には、修善寺温泉で湯治客を装い情報収集をしました。

**和そば焼き**

「和そば焼き」は、井原産のそば粉を使った太めの麺が特徴。「親鳥のかしわ」も地元養鶏場から仕入れ、井原市特産品の「明治ごんぼう」を使ったきんぴらごぼうと和そばを和風だしで蒸し焼きにしました。地元の食材にこだわった一品で、ソース味でないため、年配の方にもあっさりした味で食べやすくなっています。

**ぬまづトロフィッシュバーガー**

駿河湾では古くから、底引き網(トロール)漁が行われ、沼津港や戸田港には漁で獲れた深海魚が多く水揚げされています。この深海魚を活かそうと誕生したのが、「ぬまづトロフィッシュバーガー」です。名前の“トロ”は、トロール漁法のトロからきています。

**三島うなぎ**

三島市は古くから水の都と呼ばれ、市内各地で富士山の雪解け水が湧き出しています。市内のうなぎ屋では、この湧水にうなぎを2~3日打たせ、うなぎ特有の臭みや余分な脂を落とします。これが三島うなぎのおいしさの秘密で、関東圏を中心にグルメの間では有名です。

**あじ寿司**

伊豆近海で採れた地鰯を酢で軽く締め、ショウガを刻んで酢飯の上に載せました。松崎の桜の葉漬の、さわやかな風味が楽しめます。静岡産のこしひかり、伊豆の鰯、伊豆松崎の桜葉、伊豆天城の山葵。伊豆のこだわりの幸をご賞味ください。



MAP4

静岡県

伊豆の国市 IZUNOKUNI

伊豆の国市観光商工課
☎055-948-1480
一般社団法人 伊豆の国市観光協会
☎055-948-0304
<http://www.izunotabi.com>

**【葦山城址】**

早雲は堀越御所の内紛に乗り、足利茶々丸を滅ぼし、葦山城を拠点として伊豆を平定しました。これが戦国時代の幕開けとなりました。早雲は葦山城を居城とし、終生ここが住まいでした。現在も本丸・二の丸などの曲輪や土壘・畝(うね)などの遺構が残存します。

MAP9

神奈川県

相模原市 SAGAMIHARA

相模原市津久井経済観光課
☎042-780-1405
一般社団法人 相模原市観光協会
☎042-771-3767
<http://www.e-sagamihara.com>

**【築井古城記碑】**

築井古城記碑は、津久井城の山頂部の本城曲輪内に江戸時代後期に建てられたものです。建立者は根小屋村名主の島崎律直で、築城の由来や、城主の内藤氏の系譜などが記されている高さ150cmの一枚岩です。題字は松平定信、撰文は林大学頭、書は源弘賢、刻字は広瀬群鶴で当時の著名人が碑の建立にかかわっています。

**温泉まんじゅう**

伊豆長岡温泉を代表する名物のひとつ。伊豆の国市は、『温泉まんじゅう日本一宣言』をするほど取扱店が多く、店ごとの味を競い合っています。秋には、手作り体験等を行う「温泉まんじゅう祭」も開催しています。イベント限定の商品として、7店舗の温泉まんじゅうを1箱に詰め合わせたものもあります。7種類の個性が光る、詰め合わせをぜひご賞味ください。

**津久井城釜揚げうどん**

相模原市津久井地域のシンボルである津久井城をテーマとした特産品開発から、釜揚げうどんをはじめ、パン、せんべい、一筆箋、お守りなど21品目が津久井城ブランドとして認定されています。どの製品も、豊かな風土、歴史、風景等地域の題材から生まれたこだわりのあるものばかりで、開発者の強い意気込みが伝わってきます。

MAP8

神奈川県

鎌倉市 KAMAKURA

鎌倉市観光商工課
☎0467-61-3884
公益社団法人 鎌倉市観光協会
☎0467-23-3050
<http://kamakura-info.jp/>

**【玉縄城跡】**

鎌倉市には早雲が築城した玉縄城の遺構が一部残されています。この城は、天守閣のある華やかな城ではありませんでしたが、広大な山と谷に根を下ろした難攻不落の名城と誉れ高く、堅固な山城でした。玉縄城ゆかりの古道である七曲坂から、往時を偲ぶことができます。

**鎌倉やさい**

鎌倉は良好な気候・風土から、生産される作物が多く、一つの畑で少量多品種の作付がされるのが特徴です。例えばトマト、キュウリ、大根をはじめルッコラやバジルまで実に様々な野菜が畑を彩り、そのため七色畑ともいわれています。地元農家が減農薬で栽培する鎌倉やさいは、新鮮でおいしいと、市民の皆さんはもちろん、観光客にも評判です。鎌倉にお越しの際にはぜひ、ご賞味ください。

MAP7

神奈川県

小田原市 ODAWARA

小田原市観光課
☎0465-33-1521
小田原市観光協会
☎0465-22-5002
<http://www.odawara-kankou.com>

**【北条氏政・氏照の墓所】**

四代 氏政と弟・氏照(八王子城主)の墓所。豊臣秀吉との小田原合戦の攻防の中、戦禍にまみれる領民を思い開城を決意し、自害したと伝わります。墓所内には自害した際に座ったと言われる石・生害石(しようがいせき)があります。今ではお参りすると幸せな出会いがあると伝えられ、願いが叶ったとき、鈴を納めるのが習わしそなっています。

**小田原どん**

「小田原の海と大地で育まれた食材を一つ以上用いること」、「伝統工芸品・小田原漆器の器に盛って饗すること」、「お客様に満足していただき、小田原がもっと好きになるように、おもてなしすること」。小田原どんは、三つのこだわりで小田原自慢の食材をおいしく調理し、遠来のお客様をおもてなしいたします。



MAP 6

神奈川県

箱根町 HAKONE

箱根町観光課
☎0460-85-7410
一般財団法人 箱根町観光協会
☎0460-85-5443
<http://www.hakone.or.jp>

**【早雲寺】**

早雲寺は、旧東海道(県道湯本・元箱根線)沿いで、箱根湯本駅から徒歩で15分のところにあり、静かで古街道の雰囲気を残しています。早雲寺は、早雲の子・二代氏綱により北条家の菩提寺として建立されました。寺には早雲をはじめ五代の肖像画や早雲自筆の書状などが収められています。

**芦ノ湖のワカサギ**

芦ノ湖のワカサギは、[神奈川の名産100選]の一つで、毎年10月1日の刺網漁の解禁日には、箱根神社に奉納し、宮内庁に献上されています。2月に旬を迎えたワカサギは美味で、芦ノ湖畔の飲食店前には食欲をそそる旗がひらめき、季節のメニューが充実しています。もちろん食べるだけではなく、釣りも楽しめます。(解禁期間:3/1~12月第3日曜日まで)

**MAP 10**

東京都

八王子市 HACHIOJI

八王子市観光課
☎042-620-7378
公益社団法人 八王子観光協会
☎042-643-3115
<http://www.hachioji-kankokyokai.or.jp/>

**【八王子城跡】**

国指定史跡であり、日本100名城にも選ばれた、北条氏の最大の支城として氏照が築いた城。平成24年10月にガイダンス施設がオープンし、平成25年4月には居館のあった御主殿跡の復元的整備が行われました。激しい戦いの末に炎上し、その時に熱を受けた石垣や、政務が行なわれていた御主殿等、歴史を物語る遺構を間近でできます。

**八王子ラーメン**

①醤油ベースのたれ②表面を油(ラード)が覆っている③きざみ玉ねぎを用いている。この3つの定義を持った八王子ラーメンは、都内有数のラーメン激戦区である八王子で、確固たる存在感を示しています。今から50年ほど前に誕生し、老若男女を問わず幅広い層に愛されています。ぜひ試していただきたい一品です。

MAP 11

埼玉県

川越市 KAWAGOE

川越市観光課
☎049-224-5940
公益社団法人 小江戸川越観光協会
☎049-227-8223
<http://www.koedo.or.jp/>

**【東明寺・川越夜戦跡】**

川越夜戦は天文15年(1546)に北条氏康軍が上杉・足利連合軍に勝利した戦いです。東明寺は、この戦いの激戦地として伝えられています。その後、北条氏は川越城を足掛かりとして北武蔵への支配を固めていきました。境内には川越夜戦の石碑があります。

MAP 12

埼玉県

寄居町 YORII

寄居町商業観光振興課
☎048-581-2121(代)
寄居町観光協会
☎048-581-3012
<http://yorii-kanko.jp>

**【鉢形城公園・鉢形城歴史館】**

三代氏康の四男・氏邦の居城。国指定史跡鉢形城の歴史を中心に、地域の文化や歴史を学習・体験することができます。鉢形城公園内には、発掘調査の成果をもとに土壘や門、池などが復元され、四季折々の自然を散策しながら往時の様子を想見できます。

**戦国ハーぶ～丼**

寄居産豚バラ肉に町特産の健康ハーブ「エキナセア」を使った特製だれと岩塩で味付けした寄居オリジナル豚丼。第10回埼玉B級ご当地グルメ王決定戦では“サークルKサンクス賞”を受賞。寄居町内8店舗でお召し上がりいただけます。



目指せ「北条マニア」!

激☆ムズ!

北条五代伝説検定

答え & 解説

CAUTION!
問題は右ページ裏!

北条通を自負するみなさん、自信の方はいかがかな？

さあ、「北条マニア」の称号を目指して、張り切って答え合わせをしてみよう！

答え

解説

A1. 修善寺の温泉

早雲は伊豆攻めの機会を伺うため、修善寺の温泉に湯治客のふりをして訪れ、乱れた伊豆の様子を伺い、情報収集をしたといわれる。

A2. 四公六民

早雲は伊豆国韭山城(現・静岡県伊豆の国市)を新たな居城として、伊豆国の統治を始めた際に、過酷な税に苦しむ領民を哀れみ、それまで五公五民だった年貢を、四公六民に引き下げるとともに、他の戦国大名に先駆けて、田畠の面積をもとに年貢の額を定める検地を行った。その成果を踏まえ、優れた年貢の収納体制を確立した。また、伊豆に疫病が流行していたのをみて、京都から薬を取り寄せ、領民に薬を飲ませて病気を治すなどの善政をしき、領民から慕われた。

A3. 夢

ある夜、早雲はネズミが大きな二本の杉の根本をかじって倒し、虎に化けた夢をみた。ネズミは子年生まれの早雲のこと、その二本の杉は、関東を支配していた両上杉家と確信し、早雲は関東に進出し両上杉氏を攻める決心をしたといわれている。

A4. 火牛の計

早雲は小田原の大森氏を攻める際、牛の角に松明をくくり付けて、箱根の山の上から一気に突撃させ、少ない軍勢を多く見せかける戦法をとった。大森氏は大軍の襲撃と勘違いし、城から逃げたといわれている(これは創作といわれている)。

A5. 早雲寺殿廿一箇条

そううんじどのにじゅういつかじょう

早雲作と伝わる北条家の家訓。仏神の信仰に始まり、早寝早起き・掃除・防犯・火の用心等の家政上の注意、出仕時の主君への応対・立ち居振る舞い、読書・歌道・乗馬等の修養など、日常における注意点や心得が事細かに簡潔に記され、早雲が領民らの撫育に意を用いていたことも伺える。早雲の教えは、代々受け継がれ北条家の礎となった。

A6. 伊勢

氏綱はそれまで伊勢と名乗っていたが、北条に改姓している。これは、関東では伊勢という姓は馴染みがなかったため、鎌倉幕府の政治を主導した執権北条氏の姓を用いて、強いイメージを与えるためだったといわれている。

A7. 虎朱印・祿壽應穩

とらしゅいん ろくじゅおうおん

氏綱以後、北条家当主の文書に使用された「虎の印判」。印には「祿壽應穩」の文字の上に虎が刻まれている。「祿(財産)と寿(生命)は応(まさ)に穏やかなるべし、人々が皆平和に暮らせるよう」という願いが込められているといわれ、家臣や代官による非法が生じていたが、この印判の使用後は、たとえ家臣や代官の命令であっても虎朱印が押されていなければ従う必要がなく、北条氏が農民を直接支配することになる画期的な意味があった。

A8. 二代 氏綱

氏綱は、氏康に五箇条の遺言状を与えている。第1条では、正しい行いを守る「義」の大切さ、第2条では部下・領民への慈悲を尽くすこと、第3条では身の分限を守ること、第4条では「僕約」を守ること、第5条では「勝って甲の緒をしめよ」という事、忘れ給うべからず」と説いている。早雲の教えや領国経営を継承し、領土を拡大しながらも、堅実さを重んじた氏綱の思いがよく表れている。

人々から愛されています。
領民思いだった北条氏。
北条氏ゆかりの地では、その後、何度も
領主が変わつても慕われ続け、今なお

1590	小田原合戦。豊臣秀吉により小田原城開城降伏。	1583	小田原合戦。氏直、徳川家康の次女、督姫と結婚。	1580	氏政、織田信長と同盟を結ぶ。氏政、嫡男・氏直に家督を譲るも、後見として辣腕をふるう。	1573	室町幕府滅亡。	1571	氏康病没。享年五十七歳。	1569	武田信玄が駿河国へ侵攻したことによる三國同盟破棄。	1568	氏政の嫡男・氏直(五代)誕生。	1562	氏政、上杉謙信の小田原攻めを退ける。	1561	氏政、上杉謙信の小田原攻めを退ける。	1554	甲相駿三同盟を結ぶ。氏政四代・武田信玄の長女、黄梅院を正室に迎える。	1546	氏康、川越夜戦で足利晴氏、山内上杉憲政、扇谷上杉朝定に勝利する。	1541	氏綱、病没。享年五十五才。	1538	氏康が三代当主となる。	1532	氏綱の次男・氏政誕生。	1522	氏綱、鎌倉鶴岡八幡宮の再建工事開始。
------	------------------------	------	-------------------------	------	--	------	---------	------	--------------	------	---------------------------	------	-----------------	------	--------------------	------	--------------------	------	------------------------------------	------	----------------------------------	------	---------------	------	-------------	------	-------------	------	--------------------

A9. 武田信玄・今川義元

甲斐国、相模国、駿河国を治めていた、武田信玄、北条氏康、今川義元の三者は、他の国との戦いを有利に進めるため、隣接する三国で和平協定を結んだ。それぞれの娘がそれぞれの嫡男に嫁ぐ政略結婚をすることで、関係を強固にしている。この協定は、東国情勢に大きな影響を及ぼした。

A10. 川越（河越）夜戦
かわごえ よいくざ

氏綱に川越城（現・埼玉県川越市）を奪われ、重要拠点を失っていた扇谷（おおぎがやつ）上杉家と山内上杉家は、古河公方足利家と連合し、8万人の軍で川越城を包囲する。そこに駆けつけた氏康軍は8千人ともいわれ、圧倒的に不利な状況にもかかわらず鮮やかに敵陣への夜襲を成功させ、大勝利を収めた。この戦は、関東戦国史の分かれ目といわれる。この川越夜戦で、氏康の名は一躍広まり、北条氏の武蔵国支配はゆるぎないものとなった。

A11. 地黄八幡
じおうはちまん

三代玉繩城主である北条綱成は、八幡大菩薩に武運を祈り、朽葉色（くちばいろ）に染めた布に「八幡」と書いた旗指物を差していたとされる。北条家の「五色備え」（軍の中核として活躍した5人の家老）。それぞれが武具を統一した色で塗った部隊を率いており、白・黒・青・赤・黄の5色があった）の色では黄色を担当していたことから、「地黄八幡」と呼ばれて畏怖される勇将だった。戦場においては旗印をもって、先頭に立ち抜群の戦功を誇った。

A12. 上杉謙信

氏康が氏政に家督を譲った頃、上杉謙信は関東に侵攻し、北条氏は初めて本拠・小田原城まで進軍を許した。北条氏は籠城戦で対抗し、堅城小田原城を前に謙信はすぐに退陣した。

A13. 早雲寺

早雲寺（神奈川県箱根町）は氏綱が早雲を弔うため建立した寺で、代々北条家の菩提寺ではあるが、豊臣秀吉が小田原攻めの際、石垣山城に本陣を移すまで本陣とした寺でもある。

A14. 障子堀

堀底の一部を掘り残し障壁（堀障子）を設けた堀のことをいい、小田原城、山中城、鉢形城、長浜城など北条氏の領国の城郭に特徴的に用いられている。堀障子は堀底の数メートルおきに設けられ、高さ2メートルに及ぶものもある。

A15. 氏康の三男・氏照

戦国時代、領国経営には山城よりも平山城の方が好都合だったが、防衛面から山城の八王子城に居城を移した。落城したときは未完だったといわれている。

A16. 根小屋式

山頂部を本城曲輪と飯縄曲輪を中心に形成し、城主や家臣の屋敷を山麓に備えた形式の城のことをいい、津久井城は北条家臣団「津久井衆」筆頭の内藤氏が城主といわれている。

**A17. 風魔一党
風魔小太郎**

風魔一族は、早雲から五代百年にわたって北条氏に仕えた忍者一党と伝わる。代々、頭領は「風魔小太郎」と呼ばれていた。北条氏を陰で支え続けたといわれる風魔だが、詳細はつまびらかでない。風魔は、神奈川県小田原市の風祭（かざまつり）のあたり、風間谷（風間村）に住みつき、風魔一党と呼ばれるようになったともいわれる。

**A18. 北条**

早雲は備中国荏原荘（現・岡山県井原市）で生まれ、京都で將軍の側近などを務めていたが、やがて時の將軍足利義政の甥である堀越公方・足利茶々丸を内紛に乗じて討ち、伊豆を平定した。いわゆる下剋上のはじまりであり、戦国時代の幕開けといわれる。豊臣秀吉と北条氏政・氏直親子とが戦った「小田原合戦」に勝利した豊臣秀吉は全国統一を成し遂げ、戦国時代の終わりを告げることとなった。

結果発表

1~5問正解

△ 初級

6~15問正解

△ 中級

16~18問正解

△ 上級

正解が少なくて大丈夫。この問題に挑戦したあなたはすでに「隠れ北条マニア」です。

「北条マニア」まであと一步。ゆかりの町に出かけて北条について情報をGETしよう！

あっぱれ！あなたは立派な「北条マニア」です。ぜひその知識を周りの方に広めてください。

※この検定は北条氏にまつわる逸話、エピソードをまとめたものです。必ずしも史実に基づいたものではありません。

1 5 2 3	1 5 2 1 1	1 5 1 8	1 5 0 6	1 4 9 3	1 4 8 7	1 4 8 3	1 4 6 7	1 4 5 6	1 4 3 2
1 5 2 3	1 5 2 1 1	1 5 1 8	1 5 0 6	1 4 9 3	1 4 8 7	1 4 8 3	1 4 6 7	1 4 5 6	1 4 3 2
1 5 2 3	1 5 2 1 1	1 5 1 8	1 5 0 6	1 4 9 3	1 4 8 7	1 4 8 3	1 4 6 7	1 4 5 6	1 4 3 2
1 5 2 3	1 5 2 1 1	1 5 1 8	1 5 0 6	1 4 9 3	1 4 8 7	1 4 8 3	1 4 6 7	1 4 5 6	1 4 3 2
1 5 2 3	1 5 2 1 1	1 5 1 8	1 5 0 6	1 4 9 3	1 4 8 7	1 4 8 3	1 4 6 7	1 4 5 6	1 4 3 2

氏綱の嫡男・氏康（三代）誕生。
早雲、大森氏から小田原城を奪い本拠地を移す。
山城に移る。
丸を攻めて伊豆を平定。早雲、堀越御所の足利茶々丸を平定。
三浦半島の新井城で三浦義同・義意父子を滅ぼし、相模國を平定。
「虎の印」を使用開始。
氏綱、伊勢から北条へ改姓。
氏綱、早雲の遺言により、箱根本に早雲寺を創建する。
早雲城にて早雲死去。

百年年表
×
北条五代
100 YEARS of HOJO5



目指せ「北条マニア」！

激☆ムズ！

北条五代伝説検定

史実だけでは決して語る事のできない北条五代。

数々の伝説を残した一族の、逸話までも含めた“伝説”検定にトライ！

問 題

- Q1. 早雲は伊豆攻めの機会を伺うためにどこで情報収集をしたか。
- Q2. 早雲が伊豆に入国した際、年貢率をいくつにしたか。
- Q3. 早雲はあるものを見て関東に進出し両上杉氏を攻める決心をしたが、それはなにか。
- Q4. 早雲が小田原城に入城する際に行った奇策はなんというか。
- Q5. 早雲が作ったと伝わる北条家の家訓とはなにか。
- Q6. 北条氏の改姓する前の姓はなんというか。
- Q7. 二代 氏綱以降、初めて北条家当主の文書に使用された印判をなんというか。
またそこに刻まれていた四文字を答えよ。
- Q8. 直江兼続よりも早く義の心の大切さなどを説いたのは誰か。
- Q9. 三代 氏康が甲相駿三国同盟を結んだ大名といえば誰か。二人答えよ。
- Q10. 三代 氏康の名を一躍有名にした、日本三大夜戦の一つといえばなにか。
- Q11. 玉縄城主 北条綱成の旗印をなんというか。
- Q12. 三代 氏康のライバル(関東支配を進める上で最大の政敵)といえば誰か。
- Q13. 豊臣秀吉の小田原攻めの際、最初に本陣を置いた寺はどこか。
- Q14. 小田原城をはじめ、山中城、鉢形城等には堀底に特殊な形態を持つ堀があるがなんという堀か。
- Q15. 平山城である滝山城から山城である八王子城に居城を移したのはだれか。
- Q16. 津久井城は何式の山城といわれるか。
- Q17. 北条氏に仕えた忍者といえば何一党か。またその頭領の名を答えよ。
- Q18. 「戦国時代は○○で始り、○○で終わる」○○に入る言葉はなにか。

- 1.
-
- 2.
-
- 3.
-
- 4.
-
- 5.
-
- 6.
-
- 7.

- 8.
-
- 9.

- 10.
-
- 11.
-
- 12.
-
- 13.
-
- 14.
-
- 15.
-
- 16.
-
- 17.
-
- 18.

答え合わせは裏ページへ GO!

▲ 北条五代観光推進協議会 －「北条五代」を大河ドラマに！－

井原市・沼津市・三島市・伊豆市・伊豆の国市・相模原市・鎌倉市・小田原市・箱根町・八王子市・川越市・寄居町

北条五代観光推進協議会は、戦国の世にあって親兄弟争うことなく五代百年にわたり関東を治めた北条氏にゆかりのある10市2町（岡山県 井原市、静岡県 沼津市・三島市・伊豆市・伊豆の国市・神奈川県 相模原市・鎌倉市・小田原市・箱根町、東京都 八王子市、埼玉県 川越市・寄居町）の行政及び観光協会が連携し、北条氏のさまざまな偉業や魅力を活用した観光事業を展開することにより、北条氏ゆかりの地として歴史や文化を広く全国に紹介し、地域の活性化を図ることを目的としています。